

「キャリア教育出張授業」のプログラムが、第9回
キャリア教育アワード“優秀賞”を受賞しました。

NPO法人スマイル・プラネットが平成24年度より実施している「キャリア教育小学校出張授業」のプログラムが、経済産業省主催「第9回キャリア教育アワード」の中小企業の部において“優秀賞”を受賞しました。

この出張授業は、「①ドリルができるまで」と「②自分の未来の可能性を広げよう！」という2本のプログラムで、小学生が今と将来の仕事をつなぎ、21世紀に生きるイメージを高めることを目的に、関東地方の小学校を中心に無償で行っているものです。

①では、小学生に身近な計算ドリルの校正体験や編集体験を通して、②では、たくさんの職業について「カードゲーム」形式でグループ学習を通して、子どもたちが主体的にキャリア教育の学びを深められます。

「学習プログラムそのものが、正しくキャリア教育の中心的活動にマッチングした内容であり、学校で『特別活動』や『総合的な学習の時間』にそのまま取り組むことができる」という点が評価されました。



出張授業の様子



【プログラム①・編集体験】

計算ドリルの紙面を、1年生が使いやすくなるためにどのように改善すればよいかを考える体験。



【プログラム②・職業に生きる特長さがしゲーム】

自分の特長と職業との関わりについて、グループで考えをまとめていくゲーム。